



藤のかげはし

F.I.A NEWS

藤岡市国際交流協会会報

Fujioka International Association

July 2017



平成29年度 藤岡市国際交流協会 総会開催 (報告)

平成29年4月19日(水)、藤岡商工会議所大ホールにて平成29年度の藤岡市国際交流協会総会及び懇親会が開催されました。会員多数の参加をいただきまして、ありがとうございました。

議案について慎重に審議し、平成29年度事業計画と収支予算など、議案すべてが承認されました。名誉会長に新井利明藤岡市長、会長に矢島諭藤岡商工会議所会頭、以下副会長3名、委員18名、監事2名の新期の役員体制が決まりました。実際の活動を担う4つの部会(総務、文化交流、市民交流、ボランティア)の役員65名には、矢島会長により委嘱状が交付され、任期は平成29・30年度の2年間となります。

協会活動も、今年で20周年を迎えるにあたり、改めて国際交流のあり方を考え、いろいろな行事に工夫をしながら、藤岡市民・協会の皆様の協力をいただきながら邁進してまいりたいと思います。



各部会の活動

総務部会

○藤岡国際交流まつり

期日時間：10月15日(日) 午前11時から午後2時
会 場：ららん藤岡

○国際交流啓発作品コンクール

・作品展示

期日時間：10月14日(土) 午前10時から午後4時
15日(日) 午前10時から午後2時
会 場：ららん藤岡花の交流館

・表彰式は、10月15日(日) 午前10時～11時



文化交流部会



1. 語学講座

外国語の学習を通して多くの方に国際交流に対する理解を深めていただくため、ALTや市民の方を講師にお迎えして開催しています。本年度は3ヶ月講座（英会話）を3回、6ヶ月講座（フランス語）を2回開講します（要項は市広報に掲載します）。

和やかな雰囲気の中で楽しく外国語を習得する場となっています。



2. 文化交流事業（料理教室など）

3. 在住外国人との交流事業

（国際交流パーティーなど）

毎年12月に、多くの市民と外国の方々に参加をいただいで、交流パーティーを開催しています。今年は、12月2日(土)を予定しています。色とりどりの民族衣装、祖国ご自慢の歌やダンスといったステージなど、歳末の交流の場として大変な盛り上がりを見せています。国籍を越えた参加者同士のふれあいは、互いの心を豊かに潤してくれます。



市民交流部会

1. 外国物産の展示即売会

今年も鬼石まつり、藤岡まつり、ふじおか産業博覧会では、中国の物産を中心に展示紹介し、格安の価格でご提供します。また、藤岡国際交流まつりでは、外国の料理を味わって頂ける様計画しています。是非皆様のご来場をお待ちしています。



2. 市民海外(中国江陰市及び周辺都市)訪問団派遣

国際交流事業の一環として友好都市である中国江陰市とその周辺都市(上海、蘇州)へ訪問団の派遣を計画しています。

江陰市主催の歓迎レセプションに参加し中国の伝統文化に触れ世界を知ること、自身が暮らす日本・藤岡市の魅力や課題をあらためて知る機会となると思います。

今年は、多くの市民の皆様が参加しやすい日程で、楽しい思い出が残る旅を計画します。(詳細は市広報に掲載します)

ボランティア部会

日本語教室では5月28日(日)に日本文化研修バス旅行で丸木美術館と蔵の街・川越に行ってきました。スタッフ・生徒共に初夏のさわやかな陽射しの中を歩き、にぎやかで楽しい一日を過ごしました。

参加者の感想

5月28日、日本語教室のバス研修で、丸木美術館と蔵の街川越に行きました。

丸木美術館は、原爆が落とされた広島町の絵画が中心に展示されています。絵を見ると、原爆によって焼け死ぬ人々、白血病で苦しむ人々などがたくさん描いてあり、原爆の恐ろしさを改めて感じ取ることができました。

本丸御殿も、蔵の街川越の建築物もどれも素晴らしく、日本の建築技術の高さを感じると共に、当時の人々の生活ぶりなどを想像することができました。

このような日本の歴史、素晴らしさを、外国の人に発信することができたらいいなと思っています。



あなたも国際交流しませんか？



私たちと一緒に活動してくれる会員を募集しています。「外国人と友だちになりたい」「外国人の日本語学習やスポーツを支援したい」「異文化にふれたい」など、国際交流活動に関心のある個人や、お店、会社など企業会員も募集しています。サークルやグループなど仲間と一緒に加入することも出来ます。

年会費

- 個人会員 2,000円
- 法人・団体会員 10,000円

日仏文化交流の懸け橋を目指して

須藤 朋子 さん

(市国際交流協会フランス語講師)

フランスの美術・映画・演劇・文学等芸術全般に関心があり、短大時代に学んだ美術史を発展させた
い、実物の作品を見て研究してみたいという思いからフランスに8年留学しました。

まず、はじめの2年間はフランス語の勉強に専念しました。一年目は、初心者から受け入れており、
日本人の生徒も多い、パリ・カトリック学院に通いました。二年目は、試験を受け、パリ12大学で学び
ました。ここで、カンボジア、ベトナム、ブラジル、マダガスカルなど、様々な国から目標を持ち勉強
に来ている学生と出会い、多くの刺激を受けました。そして、フランスの大学に入学するためのフランス
語の試験を受け、Ecole du Louvre（ルーヴル学院）で6年間勉強に励みました。

Ecole du Louvre は、ルーヴル美術館の中にあります。ルーヴルが所有しているコレクションを広く
教育、普及できる人材を育成するため、1882年に創設されました。美術館の中にあるということを活か
し、美術館の中で実際の作品を前にした授業に重きを置いていることが特徴です。復習のために毎日毎
日ルーヴルに通いました。

具体的な勉強内容ですが、第一課程・美術史では、デッサン史（イタリア・ルネッサンス、17、18、19
世紀フランス）、日本・中国美術史（絵巻、仏教美術、やきもの史）を専攻、ほか紋章解説と、土器・
石器等の考古学デッサンの実技を受講しました。第二課程・博物館学では、美術館での作品解説、展示
室や収蔵庫の作品調査を実践し、博物館の管理・運営、文化財に関する法律、展示方法、来館者とプロ
グラム、世界遺産の歴史、美術作品や建築物の保存・修復等を学び、特に19世紀の日仏の芸術作品にお
ける相互の影響や新たな発見について研究を行い、論文を書きました。

授業を一字一句逃さず書き取り、将来就きたい職業を目指し、猛勉強しているフランス人学生を目の
当たりにし、彼らの3倍、いや6倍は勉強しないと追いつけないと思い、朝から夜まで図書館のはしご
をして頑張りました。フランス人は、弱者や困っている人に優しく、学校の友達には本当に助けられ、
感謝と尊敬の気持ちでいっぱいです。

2012年11月に帰国、地元・藤岡に戻り、今年5月か
ら市国際交流協会のフランス語初級講座の講師をして
おります。今までの経験や勉強を活かし、フランス語
だけでなく、フランスの生活、文化や美術についても
紹介し、日仏文化交流の懸け橋になれるよう努力して
まいります。この講座が発展し、生徒の皆さんと共に
藤岡市の国際交流に貢献できたら嬉しいです。興味が
ありましたら、ぜひ一度いらしてください。どうぞよ
ろしく願いいたします。



ルーヴル美術館の中にあるデッサン室

藤岡市国際交流協会事務局（藤岡市役所自治交流課）
〒375-8601 群馬県藤岡市中栗須327
TEL 0274-40-2428（直通） FAX 0274-24-3252
URL = http://www.city.fujioka.gunma.jp/kakuka/f_jiti/fia_top.html
e-mail = fia@city.fujioka.gunma.jp

発行日：2017. 7. 25
発行者：藤岡市国際交流協会
編集：藤岡市国際交流協会総務部会